

山武から アズビルへ



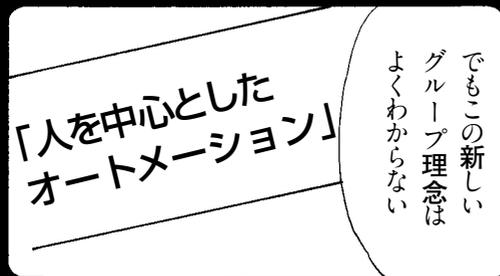


社員の皆さんへ

発：株式会社 山武 代表取締役社長 小野木聖二

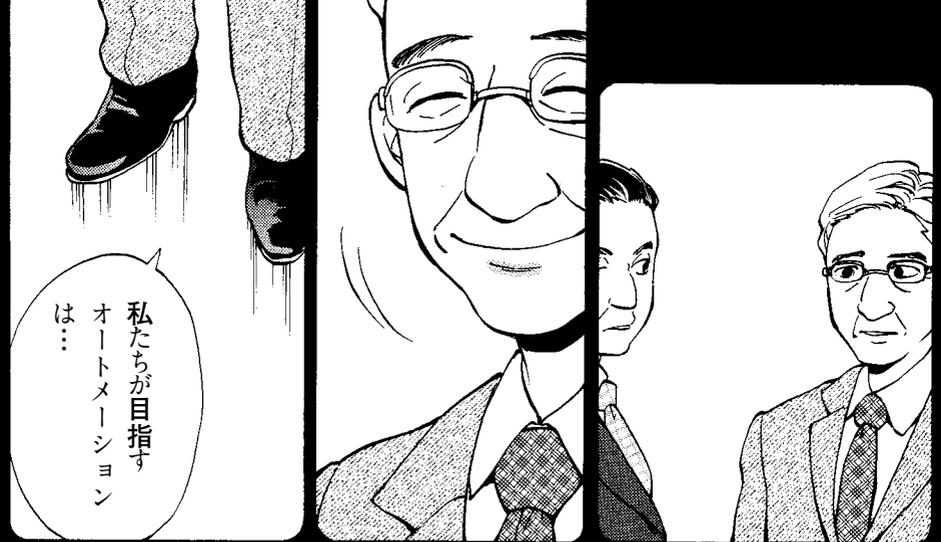
本日開催された取締役会において、6月開催予定の定時株主総会で承認されることを条件として、2012年4月1日付けで株式会社 山武はアズビル株式会社(英文社名：Azbil) 国内グループ会社も「アズビル」を冠する社名に変更することを決定いたしましたので皆さんにお知らせします。







人のシアワセを
創り出す？



私たちが目指す
オートメーション
は…

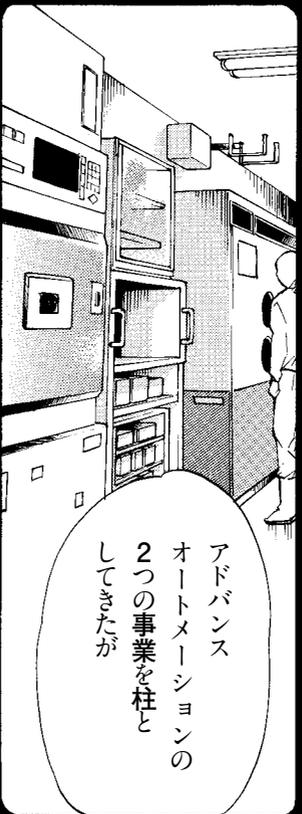


単なる「機械を制御する」
という発想ではなく
常に人を中心にした

人の喜びや充実感を理解し
人のシアワセを創り出すことを
目的とした技術のことだよ



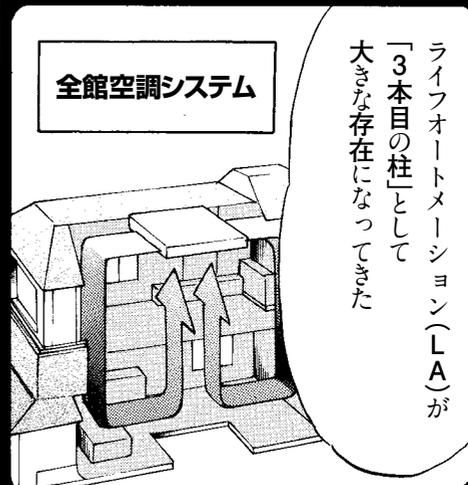
これまで
azbilグループは
ビルディング
オートメーションと



アドバンス
オートメーションの
2つの事業を柱と
してきたが



ガスメーターや
水道メーターを
製造する金門製作所が
グループ傘下に
入ったことにより





そんなことを
考えながら

働くように
なったんじゃない？



自分たちの仕事が
どれだけ「お客さま」や

「社会や環境」の
お役に立ってるのか



……
!!



「人を中心としたオートメーション」を
意識しながら
仕事をするようになったー

それから
私は自分なりにー

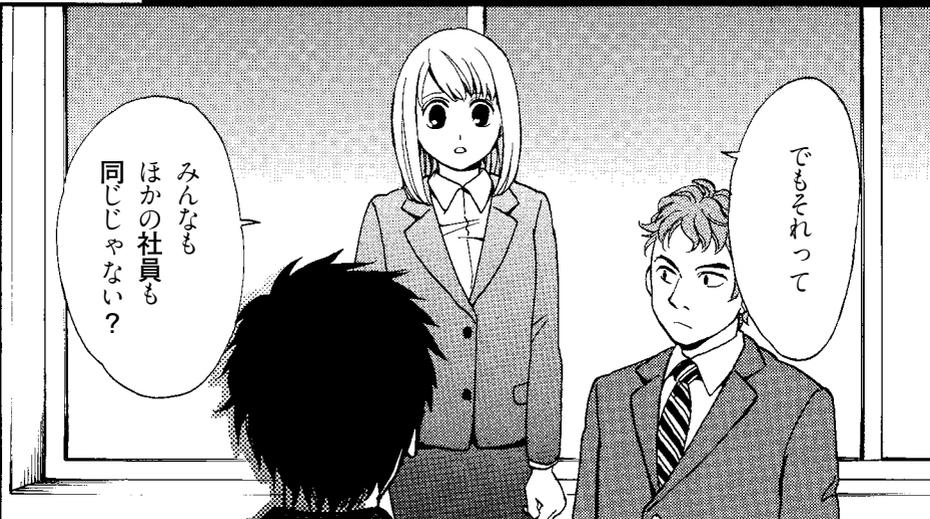


2008年には
グループ名も
山武からazbil
へと変わりー



言われて
みれば

確かに



みんなも
ほかの社員も
同じじゃない？

でもそれって



2011年 5月10日
決算説明会

社会に積極的に貢献できる
企業としてグループの
統合力を結集します

azbilグループは
「グループ理念」
「グループの名称」
「グループ各社の社名」
を統合し



そして世界に通用する
グローバルブランドとして

世界トップクラスの
オートモーティブ企業
を目指します！



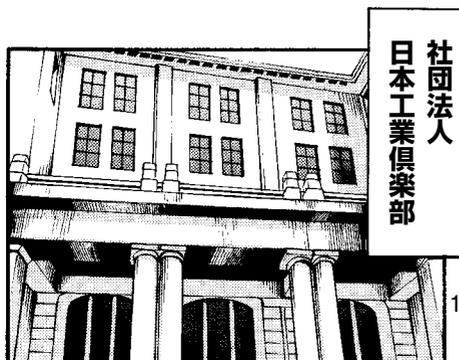
「名体をあらわす」
って言うけど

2009年からは
海外現地法人の社名も
Azbilを
冠したものに変わった



理念が私たち社員
一人ひとりの
血となり肉となって
ようやく会社も
アズビルって名乗れる
ようになった

ってこと
なんじゃないの？



社団法人
日本工業倶楽部



そして
ついに
2012年
4月



(2012年)
各社の新旧社名

旧社名	新社名(和文)
株式会社山武	アズビル株式会社
山武コントロールプロダクト株式会社	アズビル商事株式会社
株式会社山武商会	アズビル山武フレンドリー株式会社
山武フレンドリー株式会社	アズビル山武フレンドリー株式会社
⋮	⋮

そして…



azbilグループの
原点となる
「人を中心としたオートメー
ション」をさらに探求し…



グローバルで
お客さまや社会に
必要とされる企業へと

お客さま、社会の
長期パートナー

グローバル展開

学習する企業体

成長していきたいでしょう!!



アズビル株式会
社の社長も

小野木聖二から
曾禰寛純へと
バトンタッチされ

経営体制も
刷新された

ビルシステムカンパニー
社長
不破 慶一

代表取締役 社長
曾禰 寛純

アドバンスオートメーション
カンパニー
社長
岩崎 雅人



2012年 4月2日
本社

いよいよ
アズビル株式会社が
本日スタート
いたしました

皆さん



新たなスタートを切った
azbiiは—



人を中心とした
「オートメーション」

私たちの原点



グループ一丸となって
さらなる飛躍を目指す



その理念とともに

世界に
はばたくぞっ!!

azbilグループ企業理念

私たちは、人を中心としたオートメーションで、
人々の安心、快適、達成感を実現するとともに、地球環境に貢献します。

そのために、

私たちは、お客さまとともに、現場で価値を創ります。

私たちは、「人を中心とした」の発想で、私たちらしさを追求します。

私たちは、未来を考え、革新的に行動します。

azbil : グループシンボル

azbil(アズビル)は、automation・zone・builderの意味で、グループ理念である「人を中心としたオートメーション」で、人々の「安心、快適、達成感」を実現するとともに、「地球環境に貢献します」という思いを込めたグループの象徴です。

丸みのある小文字は、やわらかい人間味を表し、モチーフの楕円と右上に弾むリズムで無限の可能性を表現しています。

コーポレートカラー : azbil red

グループ理念を象徴する情熱や生命感を暖色の赤で表現しています。やや渋めの赤は、歴史あるオートメーション企業としての誇り、そして将来に向けたチャレンジ精神を表現しており、私たち独自のazbil redと名付けました。